

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

第 25 回通常総会資料

(2024 年 6 月 22 日)

1. 第 1 号議案 2023 年度事業報告書／1
2. 第 2 号議案 2023 年度決算報告書／6
活動計算書／7
貸借対照表／9
財産目録表／10
【参考】活動計算書（試験事業）／11
監査結果について／12
3. 第 3 号議案 2024 年度事業計画案／13
4. 第 4 号議案 2024 年度予算案／17
5. 第 5 号議案 会費改訂の件／19

第1号議案 2023年度事業報告

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

1. キャリア開発とサービス提供者の水準と資格について、広報活動を行う

(1) 会員数 (2024年3月31日現在)

個人会員	会員数	法人会員	会員数	合計
一般会員	13	一般法人会員	17	
CDA会員	20,393	提携法人会員	1	
キャリア会員	1,418	認定教育機関	1	
研究会員	12			
名誉会員*	2			
小計	21,838	小計	19	21,857

※名誉会員はシュロスバーグ博士、ナイルズ博士の2名

CDA友の会 528名

(2) 会報誌の発行：JCDA ジャーナル年間4冊、ウェブジャーナルの発行

第87号 2023年5月25日発行 大手前大学 坂本理郎先生との対談、キャリアカウンセラーの専門性と倫理

第88号 2023年 8月10日発行 法政大学 廣川進先生との対談、新誌上講座ほか

第89号 2023年11月10日発行 NCDA、APCDA大会イベント開催報告、CDAインタビューほか

第90号 2024年 1月25日発行 日本人材派遣協会会長 川崎健一郎 氏との対談、NCDAプレジデント(2022-2023)Lakeisha Mathews博士の寄稿ほか

(3) JCDA 支部地区会を通じた全国の会員のネットワークと活動支援

JCDAには、9つの支部と33の地区の支部・地区会があり、新規で資格を取得した会員を先輩が歓迎するウェルカムトレーニングや、継続学習として経験代謝を軸としたピアトレーニングやピアワーク、人生すごろく金の糸等を開催。また、それぞれの会員の経験や興味あるテーマを持ち寄り、キャリアカウンセリングを通して社会貢献するための調査研究や学習の場である研究会や啓発交流会など、全国のCDAボランティアに支えられている唯一無二のネットワーク活動を展開。

①ピアトレーニングの実施(支部地区他)：262件、延べ3,964名(前年度253件、延べ3,727名)

②ピアファシリテーターアドバイザー、ピアファシリテーター向け研修：延べ129名参加

③支部地区活動(夢カフェを含む)：318件(前年度350件)

④研究会活動：活動グループ 2件、

(「キャリア教育の実践研究」「ファミリービジネス働く人のキャリア支援」)

⑤啓発交流会活動：活動グループ 9件、

開催イベント 延べ26件、イベント参加者数 延べ507名

(4) その他

①キャリアドックの展開

JCDAのキャリアドックは、人間ドックと同じように、ひとりひとりが定期的にキャリアカウンセリングを受けてキャリア(=生き方)をよりよくするための仕組み。日々の仕事や生活

などについて担当CDAと話しながら、自分の強みや課題、ありたい姿を明らかにし、自分らしい生き方や、周りの人たちや社会とのよりよいかかわり方について考えていくオリジナルの活動を展開。

[実施期間] 2024年 1月～ 2月 [担当] スーパーバイザー 12名

[利用者] CDA会員 38名

②JCDAオンラインライブラリーの公開他

JCDA会員専用コンテンツとして各テーマの第一人者である講師陣の映像講座を定期的に公開。会員は無料で利用可能。個人学習のほか、視聴した会員同士の自主的な勉強会の開催を促進。

[2023年度開講の新規講座]

第4回若者のキャリア形成支援を考える [担当] 秋田県立大学 渡部昌平先生

特別編 CDA STUDENT シンポジウム [担当] 大手前大学学長 平野光俊先生ほか

第5回データから読み解く「女性とキャリア」 [担当] JILPT 小松恭子先生

[利用者] JCDA会員

③物語ワークショップの開催

2021年に実施した「JCDA会員2万人達成記念全国大会」のスローガン＝「2万人が紡ぐ新しい物語」を具現化するために、これからのコミュニティのありたい姿を「人の可能性を信じるヒューマン・ウェブ」と名付け、会員コミュニティを活性化するためにJCDA会員専用のワークショップとして開催。

2023年 4月15日 グローバルへ。翼を広げるヒューマン・ウェブ(アジア太平洋キャリア開発協会共催)

4月23日 物語ワークショップ(新章)in Hokkaido

11月12日 物語ワークショップ(新章)活動の可能性を広げるヒューマン・ウェブ

2024年 1月27日 あなたにとっての「ケア」とは？

[参加者] JCDA会員

④キャリアフェスティバル(トライアル)の開催

「キャリアフェスティバル」は一般の方にキャリアに触れてもらえるような機会をCDAが自律的に創造する取り組み。さまざまな場所で自然発生的に行う「小規模な実践活動」として2023年度は2つのトライアル企画を実施。

2023年 8月 6日 小江戸 de 働く人の芸術祭 会場：小江戸蔵里(埼玉県川越市)

8月 22日 マンガDEキャリア 会場：@ビイーゴ キッチンスペース(大阪府枚方市)

[参加者] JCDA会員

2. キャリア情報の普及と学校、企業、その他の場面でのキャリア開発に関して指導的役割を果たす

(1)教育機関、企業、行政、個人等から受託したキャリアカウンセリングの業務及びキャリア形成支援

[受託業務] ・キャリアカウンセリング業務

・キャリアに関する講義、講座、グループワーク、セミナーに係る企画、資料作成及び講師業務

・キャリアカウンセラー向けSV研修

[受託実績]

区分	J C D A受託数	会員参画(委託)数
教育機関	15件	延べ144名
企 業	4件	延べ 16名
そ の 他	3件	延べ 19名
計	22件	延べ179名

(2) 就職フェアにおけるキャリアカウンセリング機会の創出

受託件数 28件 委託会員 延べ人数 44名

(3) メール配信サービス

就業機会創出に向け、各企業・教育機関の求人情報とキャリア関連講座の情報提供 89件

3. キャリア開発理論と実践のテーマに関連したセミナー及び講演会を開催する

(1) キャリアコンサルタント更新講習の実施

①知識講習(会員無料) : 合計 8コース、3,145名参加(会員 3,061名、非会員 84名)

②技能講習1(会員無料) : 合計 170コース、3,056名参加(会員 2,928名、非会員 128名)

③技能講習2(会員割引) : 合計 311コース、5,758名参加(会員 5,577名、非会員 181名)

(2) スキルアップ研修の実施

・理論編 合計 6コース、1,494名参加

・「共に生きる ～私の世界、世界の私について～」(4日間研修) 合計 6コース、32名参加

・サビカスの理論Ⅰ 合計 3コース、22名参加

・サビカスの理論Ⅱ 合計 2コース、17名参加

・キャリアの森 1コース、8名参加

(3) 金の糸ワークショップの実施(無料) 合計 32コース、315名参加

4. キャリア開発の分野を奨励し、強化するために、国の内外において他の団体と協力する

(1) 両立支援推進事業(「りぼら(リハビリボランティア)プログラム」「治療と仕事の両立支援」他)

[りぼら(リハビリボランティア)]

①茶話会 全 8回(2023年8月～2024年11月) 参加者: 29名

②患者プログラム 1回(2024年1月～2024年2月) 患者参加者: 7名 企業: 1社

③企業プログラム 1回(2024年2月) 1社(12名)

④治療と仕事の両立支援キャリアカウンセリング無料電話相談 実施件数: 18件

⑤「リレー・フォー・ライフ2023」への参加

青森・埼玉・広島・長崎・佐賀・大分・福岡・宮崎ほか

⑥はたらく世代のがん患者イベント「Working Cancer Survivor's Day 2023」実施

(共催: 公益財団法人日本対がん協会様、特定非営利活動法人がんノート様)

(対面イベント)

開催日 2023年11月21日 参加者数: 22名 対象: 企業人事、総務、経営者
(オンラインイベント)

開催日 2023年11月26日 参加者数：29名 対象：患者、患者家族、企業の人事、CDA
[治療と仕事の両立支援] 他

地域両立支援推進メンバー(47名)による各地労働局主催会議への出席：38件

(2) 国の内外において他の団体と協力

- ・全米キャリア開発協会(NCDA)、アジア太平洋キャリア開発協会(APCDA)
- ・一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会、一般社団法人日本人材派遣協会ほか

(3) その他

- ・特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会、キャリアコンサルタント倫理綱領の改訂ほか

5. CDA の能力と倫理基準ガイドラインを設け、施行する

(1) SV制度の構築と普及 (SV倫理規定の整備、SVを受けられる仕組みの整備、ほか)

- ・SV倫理規定準備委員会にて、企業・学校・教育機関、需給調整機関の領域で活動するCDA 14名に対する個別のインタビューから得られた結果をJCDAジャーナルへ掲載 (87号)。

掲載した内容を題材に、インストラクターブラッシュアップ研修及びSV合宿にて学びの場を設定。

- ・JCDA認定スーパーバイザーが参加する学びの場 (SV合宿) の実施。年2回延べ34名参加
- ・JCDA認定CDAインストラクターブラッシュアップ研修 4コース、34名参加、オンライン視聴(経験代謝アップデート) 53名
- ・SVを受けられる仕組みについて検討・準備
- ・厚生労働省事業「令和5年度 中長期的なキャリア形成を支援するためのキャリアコンサルタント向け研修の実施」にて、スーパーバイザー養成を実施している団体としてJCDA認定スーパーバイザーを推薦。キャリアコンサルタント向けのスーパービジョンの普及に協力。

6. 指導者育成のためのカリキュラムを開発し、指導者の能力開発を行う。キャリア形成を広く一般に普及させるためのプログラム開発を行う。

(1) JCDA認定 SV養成

キャリアカウンセラーの指導者や支援を行うスーパーバイザーの養成

- ・SV養成講座 2コース、10名参加
- ・SV試験実施 56名受験、3名認定
- ・SV フォロー研修実施 18コース、67名参加
- ・スーパーバイザー 20名

(2) JCDA 認定CDA インストラクター養成

CDA養成カリキュラムを担うCDAインストラクターの養成。

- ・CDAインストラクター養成 1コース、12名参加
- ・CDAインストラクター 53名

(3) 指導者候補養成

JCDAがキャリアカウンセリングの理論として提唱している「経験代謝」をもとに、集合研修と個別のキャリアカウンセリング、スーパービジョンの体験を組み合わせた指導者候補養成講座、ケース概念化に特化して学ぶ指導者候補養成講座マスター、及び、経験代謝を体現することを通

じて自己成長を図るプレミアムセミナー。

- ・指導者候補養成講座 5コース、33名
- ・指導者候補養成講座マスター 9コース、52名
- ・プレミアムセミナー 2コース、6名

(4)CDA養成講座、キャリアカウンセリング講座、キャリア形成を広く一般に普及させるためのプログラム開発

学校及び企業領域におけるキャリア形成支援担当者に対する、キャリアカウンセリングの考え方を活用した実践力向上のためのプログラム開発。及び、組織における従業員のキャリア形成を促すためのプログラム開発等を実施

7. 国家資格キャリアコンサルタント試験を実施する

[受験申込者数]

第23回	学科・実技（論述）試験	2023年7月2日
	実技（面接）	2023年7月8日、9日、15日、16日
	受験者数	学科 1,514名、実技 1,666名（実受験者数 1,821名）
第24回	学科・実技（論述）試験	2023年11月5日
	実技（面接）	2023年11月11日、12日、18日、19日
	受験者数	学科 1,517名、実技 1,708名（実受験者数 1,799名）
第25回	学科・実技（論述）試験	2024年3月3日
	実技（面接）	2024年3月9日、10日、16日、17日
	受験者数	学科 1,697名、実技 1,563名（実受験者数 1,850名）

[試験実施地区]

学科試験：札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・広島・愛媛・福岡・沖縄

実技試験：札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・広島・愛媛・福岡・沖縄

[合格者数]：第23回～第25回 累計試験合格者数 2,774名（学科試験）

第23回～第25回 累計試験合格者数 2,969名（実技試験）

8. その他目的を達成するために必要な事業を実施する

(1)キャリアカウンセリングの推進

- ・三井住友海上火災保険株式会社「人生100年ラウンジ」にてキャリアカウンセリングルームを提供
- ・パーソルエクセルHRパートナーズ株式会社と「CDAスチューデント資格」普及の提携

(2)教育教材（人生すごろく「金の糸」）販売他

①[人生すごろく「金の糸」]：販売数 764セット（内訳：教育機関 204、法人 267、その他 293）

②第2回「金の糸アワード」の実施

- ・エントリー期間：2023年10月1日～2024年1月7日
- ・部門：活動部門 23件、企画部門 9件
- ・オンライン表彰式：2024年2月25日（日） [総参加者数] 137名

決 算 報 告 書

第 24 期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

2023年度 活動計算書

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
入会金収入	7,215,000		
会費収入	162,897,237	170,112,237	
2 事業収益			
業務受託	119,213,556		
メール配信サービス収入	8,740,000		
就職フェア手数料	1,031,780		
更新講習	104,178,662		
スキルアップ研修	4,773,783		
インストラクター養成	2,184,919		
SV養成	7,696,593		
指導者候補養成	10,548,551		
その他プログラム開発等	12,810,869		
受験料収入	173,344,230		
手数料等その他事業収入	1,474,051	445,996,994	
3 その他収益			
雑収入 預金利息収入他		9,295	
経常収益計			616,118,526
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	111,684,222		
法定福利費	17,090,241		
人件費計	128,774,463		
(2) その他経費			
派遣費用	9,932,279		
荷造運賃発送費	11,769,891		
交際費	6,500		
広報宣伝費	523,640		
会議費	245,168		
旅費交通費	10,706,919		
保管料	2,751,087		
通信費	3,403,543		
消耗備品費	1,269,169		
新聞図書費	5,400		
支払手数料	14,812,427		
印刷製本費	10,006,765		
会場費	74,674,382		
租税公課	13,250		
保守料	485,000		
システム運営費	4,756,748		
保険料	42,706		
諸会費	184,135		
業務委託費	193,712,532		
開発費	7,403,366		
雑費	691,171		
その他経費計	347,396,078		
事業費計		476,170,541	

2023年度 活動計算書

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会
(単位：円)

科 目	金 額	
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	27,508,000	
給料手当	27,154,964	
法定福利費	7,328,585	
人件費計	61,991,549	
(2) その他経費		
派遣費用	1,343,811	
福利厚生費	318,569	
研修採用費	1,227,319	
荷造運賃発送費	20,910	
交際費	14,580	
会議費	50,680	
清掃費	1,105,230	
旅費交通費	220,068	
保管料	47,880	
通信費	2,607,377	
消耗備品費	166,827	
水道光熱費	1,446,933	
新聞図書費	41,188	
支払手数料	3,947,042	
リース料	1,228,215	
支払報酬	154,000	
顧問料	4,285,036	
印刷製本費	1,181,044	
賃借料	17,332,080	
会場費	447,500	
租税公課	17,406,797	
システム運営費	7,551,685	
保険料	588,160	
諸会費	230,050	
寄付金	66,000	
業務委託費	1,347,601	
雑費	12,960	
減価償却費	7,199,032	
その他経費計	71,588,574	
管理費計		133,580,123
経常費用計		609,750,664
当期経常増減額		6,367,862
III 経常外収益	0	
経常外収益計		0
IV 経常外費用	0	
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		6,367,862
法人税、住民税及び事業税		140,000
前期繰越正味財産額		258,324,143
次期繰越正味財産額		264,552,005

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	301,007,751		
未収金	34,553,586		
前払金	6,640,181		
前払費用	1,595,374		
商品	498,038		
貯蔵品	962,949		
流動資産合計		345,257,879	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	529,681		
工具器具備品	1,469,154		
有形固定資産計	1,998,835		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	11,769,905		
無形固定資産計	11,769,905		
(3)投資その他の資産			
敷金・保証金	9,597,200		
投資その他の資産計	9,597,200		
固定資産合計		23,365,940	
資産合計			368,623,819
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	71,212,190		
未払費用	16,455,509		
前受金	6,980,200		
預り金	3,810,134		
仮受金	510,881		
未払消費税	5,102,900		
流動負債合計		104,071,814	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			104,071,814
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		258,324,143	
当期正味財産増減額		6,227,862	
正味財産合計			264,552,005
負債及び正味財産合計			368,623,819

2023年度 財産目録

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	238,739	
普通預金 りそな銀行 渋谷	44,359,598	
普通預金 りそな銀行 上野	3,076,654	
普通預金 三菱UFJ 上野中央	154,650,591	
普通預金 三菱UFJ 上野中央	1,028,974	
普通預金 三菱UFJ 上野中央	1,831,910	
普通預金 三菱UFJ 上野中央	90,746,673	
普通預金 三菱UFJ 上野中央	1,138,411	
普通預金 三菱UFJ 大阪西	6,517	
普通預金 みずほ銀行 上野	342,396	
通常貯金 郵便局	705,561	
郵便振替 郵便局	2,881,727	
商品		
すごろくキット、マニュアル	498,038	
貯蔵品		
DVD、切手、書籍	962,949	
未収金		
業務受託収入	34,553,586	
前払金		
会場費前払金等	6,640,181	
前払費用		
前払事務所家賃	1,595,374	
流動資産合計		345,257,879
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物附属設備		
事務所内LAN設備等	529,681	
工具器具備品		
サーバ-他OA機器等	1,469,154	
有形固定資産計	1,998,835	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア		
管理システム構築費等	11,769,905	
無形固定資産計	11,769,905	
(3)投資その他の資産		
敷金・保証金		
事務所賃借保証金	9,597,200	
投資その他の資産計	9,597,200	
固定資産合計		23,365,940
資産合計		368,623,819
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
2024年3月分費用	71,212,190	
未払費用		
未払給与・社会保険料	16,455,509	
前受金		
受講料ほか前受金	6,980,200	
預り金		
源泉所得税・住民税等	3,810,134	
仮受金		
誤納金ほか	510,881	
未払消費税		
2024年3月期納付分	5,102,900	
流動負債合計		104,071,814
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		104,071,814
正味財産		264,552,005

【参考資料】

2023年度 活動計算書(資格試験事業)

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
事業収入		173,404,730	
経常収益計			173,404,730
II 経常費用			
事業費			
(1) 人件費			
給料手当	11,862,036		
法定福利費	1,712,570		
人件費計	13,574,606		
(2) その他経費			
派遣費用	2,115,930		
荷造運賃発送費	4,611,197		
旅費交通費	3,408,077		
保管料	2,528,706		
通信費	807,367		
消耗備品費	247,260		
支払手数料	8,773,224		
印刷製本費	2,483,012		
会場費	66,640,942		
保守料	485,000		
システム運営費	104,632		
業務委託費	67,257,011		
開発費	3,236,717		
雑費	27,900		
その他経費計	162,726,975		
事業費計		176,301,581	
経常費用計			176,301,581
当期経常増減額			-2,896,851

監査結果について

1. 監査について

定款第15条に従い、理事会に出席して業務の執行状況を監査するとともに、事業年度の事業報告書、計算書類及び財産目録について監査を行いました。

2. 監査結果

- ①特定非営利活動法人日本キャリア開発協会の2023年度（自2023年4月1日至2024年3月31日）にかかる事業報告、活動計算書、貸借対照表及び財産目録の内容は、正確かつ適正であることを確認しました。
- ②理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認めませんでした。

2024年5月8日

監 事 竹林 俊二

第3号議案 2024年度事業計画案

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

1. キャリア開発とサービス提供者の水準と資格について、広報活動を行う

(1) 会員数 (2025年3月31日見込)

個人会員	会員数	法人会員	会員数	合計
一般会員	12	一般法人会員	19	
CDA会員	20,456	提携法人会員	1	
キャリア会員	1,618	認定教育機関	1	
研究会員	12			
名誉会員*	2			
小計	22,100	小計	21	

※名誉会員はシュロスバーグ博士、ナイルズ博士の2名 [(その他) CDA 友の会 600名]

予算	<収益>入会金、会費、更新料、再発行手数料他	167,583千円
	<費用>通信費、印刷製本費、業務委託費等	20,179千円

(2) 会報誌の発行：JCDA ジャーナル年間4冊、ウェブジャーナルの発行

予算	<費用>印刷費、発送費、業務委託費、雑費等	6,943千円
----	-----------------------	---------

(3) JCDA 支部地区会を通じた全国の会員のネットワークと活動支援

予算	<費用>旅費交通費、会場費、システム運営管理費、業務委託費等	11,010千円
----	--------------------------------	----------

※ピアトレーニング(JCDA 主催、支部・地区会主催)の運営サポート費用含む

(4) その他

① キャリアドックの展開

予算	<収益>カウンセリング収入	3,150千円
	<費用>システム運用管理費、業務委託費、開発費等	3,463千円

② JCDA オンラインライブラリーの公開、物語ワークショップ他

予算	<費用>システム運用管理費、業務委託費、開発費等	160千円
----	--------------------------	-------

2. キャリア情報の普及と学校、企業、その他の場面でのキャリア開発に関して指導的役割を果たす

(1) 教育機関、企業、行政、個人等から受託したキャリアカウンセリング業務及びキャリア形成支援

予算	<収益>業務受託料等(キャリアカウンセリング、講義関連企画・資料作成及び実施、他)	89,406千円
	<費用>旅費交通費、通信費、業務委託費	58,214千円

(2) 就職フェアでのキャリアカウンセリング機会の創出

予算	<収益>業務受託料(キャリアカウンセリング)等	994千円
	<費用>通信費、業務委託費等	111千円

(3) メール配信サービス(各企業・教育機関の求人情報とキャリア関連講座の情報提供)

予算	<収益>メール配信サービス料	7,530 千円
	<費用>通信費等	5 千円

3. キャリア開発理論と実践のテーマに関連したセミナー及び講演会を開催する

(1) キャリアコンサルタント更新講習の実施

① 知識講習 (会員無料) : 合計 8 コース、受講見込 約 3,100 名

予算	<収益>受講料 (会員外)	1,061 千円
	<費用>システム運営管理費、業務委託費等	1,040 千円

② 技能講習 1 (会員無料) : 合計 186 コース、受講見込 約 3,350 名

予算	<収益>受講料 (会員外)	1,520 千円
	<費用>旅費交通費、会場費、システム運営管理費、業務委託費等	7,237 千円

※会員無料の講習 (KC01、KC08)

③ 技能講習 2 (会員割引) : 合計 390 コース、受講見込 約 7,050 名

予算	<収益>受講料	122,040 千円
	<費用>会場費、システム運営管理費、業務委託費、開発費等	49,609 千円

※会員無料の講習 (KC01、KC08) を除く

(2) スキルアップ研修の実施 : 合計 23 コース、受講見込 約 1,740 名

予算	<収益>受講料	7,245 千円
	<費用>会場費、システム運営管理費、業務委託費、開発費等	2,993 千円

(3) 「共に生きる～私の世界、世界の私について～」(4日間研修)

予算	<収益>受講料	1,440 千円
	<費用>システム運営管理費、業務委託費等	759 千円

4. キャリア開発の分野を奨励し、強化するために、国の内外において他の団体と協力する

(1) 両立支援推進事業(「りぼら(リハビリボランティア)プログラム」「治療と仕事の両立支援」他)

社会貢献活動の一環として、治療と仕事の両立支援の分野におけるキャリアカウンセリングの有効性を実証しつつ、その普及や啓発につなげる

- ・ 47 都道府県の労働局主幹の地域両立支援メンバーとして、会議に出席し、JCDA の活動を広報する
- ・ 企業や他団体、自治体などの協力の元、治療と仕事の両立支援事業りぼらを提供し、キャリアの再構築の支援を行う。
- ・ 企業や他団体、自治体などの協力の元、治療と仕事の両立支援の啓発研修を提供する。
- ・ 他団体と協力して、治療と仕事の両立支援の啓発活動を行う

予算	<収益>受講料	1,055 千円
	<費用>発送費、旅費交通費、業務委託費、開発費他	2,004 千円

(2) 国の内外において他の団体と協力

予算	<費用>諸会費、業務委託費等	51 千円
----	----------------	-------

5. CDA の能力と倫理基準ガイドラインを設け、施行する

(1)SV 制度の構築と普及 (SV 倫理規定の整備、SV を受けられる仕組みの整備、ほか)

6. 指導者育成のためのカリキュラムを開発し、指導者の能力開発を行う。キャリア形成を広く一般に普及させるためのプログラム開発を行う。

(1)JCDA 認定 SV 養成：キャリアカウンセラーの指導や支援を行う JCDA 認定スーパーバイザーの養成を実施。オンラインにて合計 2 コース開催予定。認定試験を年に 2 回行い、認定者数の増加を目指す。

予算	<収益>受講料	8,873 千円
	<費用>発送費、システム運用管理費、業務委託費他	7,045 千円

(2)JCDA 認定 CDA インストラクター養成：CDA 養成カリキュラムを担う JCDA 認定インストラクターの養成を実施。合計 1 コース開催予定。

予算	<収益>受講料	2,880 千円
	<費用>発送費、旅費交通費、会場費、業務委託費他	1,212 千円

(3)指導者候補養成：JCDA がキャリアカウンセリングの理論として提唱している「経験代謝」をもとに、集合研修と個別のキャリアカウンセリング、スーパービジョンの体験を組み合わせた指導者候補養成講座、ケース概念化に特化して学ぶ指導者候補養成講座マスター、及び、経験代謝を体現することを通じて自己成長を図るプレミアムセミナーを開催。オンラインにて合計 11 コース開催予定。

予算	<収益>受講料	8,660 千円
	<費用>通信費、印刷製本費、システム運用管理費、業務委託費他	5,004 千円

(4)CDA 養成講座、キャリアカウンセリング講座等、キャリア形成を広く一般に普及させるためのプログラム開発を行う。

予算	<収益>受講料等、ロイヤルティ等	12,181 千円
	<費用>開発費、旅費交通費他	1,741 千円

7. 国家資格キャリアコンサルタント試験を実施する

第26回	学科・実技（論述）試験	2024年7月7日
	実技（面接）	2024年7月13日、14日、20日、21日
第27回	学科・実技（論述）試験	2024年11月3日
	実技（面接）	2024年11月9日、10日、16日、17日
第28回	学科・実技（論述）試験	2025年3月2日
	実技（面接）	2025年3月8日、9日、15日、16日

予算	<収益>受験料(学科：約 4,600 名、実技(面接)：約 4,800 名)	168,492 千円
	<費用>荷造運賃発送費、旅費交通費、会場費、業務委託費等	160,419 千円

8. その他目的を達成するために必要な事業を実施する

(1) 教育教材 1 (「人生すごろく「金の糸」」) 販売

予算	<収益>教材販売他	2,400 千円
	<費用>発送費、印刷製本費、業務委託費、開発費他	1,627 千円

(2) 教育教材 2 (「実技試験の解説本」) 販売

予算	<収益>教材販売他	2,125 千円
	<費用>発送費、印刷製本費、業務委託費、開発費他	1,914 千円

第4号議案 2024年度予算案

2024年 4月 1日から 2025年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目		金 額	
I 経常収益			
1 受取会費			
入会金収入	6,625,000		
会費収入	160,958,000	167,583,000	
2 事業収益			
業務受託	91,956,000		
メール配信サービス収入	7,530,000		
就職フェア手数料	994,000		
更新講習	124,621,000		
スキルアップ研修	8,684,000		
インストラクター養成	2,880,000		
S V養成	8,873,000		
指導者候補養成	8,660,000		
その他プログラム開発等	12,400,000		
受験料収入	168,492,000		
その他事業収入	5,961,000	441,051,000	
3 その他収益			
雑収入 預金利息収入他		2,000	
経常収益計			608,636,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	111,140,000		
法定福利費	17,942,000		
人件費計	129,082,000		
(2) その他経費			
派遣費用	13,818,000		
荷造運賃発送費	7,587,000		
広報宣伝費	480,000		
会議費	12,000		
旅費交通費	9,007,000		
保管料	2,927,000		
通信費	3,884,000		
消耗備品費	1,020,000		
新聞図書費	4,000		
支払手数料	15,724,000		
印刷製本費	9,875,000		
会場費	75,796,000		
保守料	480,000		
システム運営費	6,193,000		
保険料	20,000		
諸会費	15,000		
業務委託費	191,253,000		
開発費	3,550,000		
雑費	1,092,000		
その他経費計	342,737,000		
事業費計		471,819,000	

第5号議案 会費改訂の件

1. 趣旨

近年の全般的な物価上昇の継続により、当協会の事業の収益を圧迫しておりますが、2024年度に本格化する「JCDA キャリアドック」の展開をはじめ、誰もが自分のキャリアについて考えていく世界、「人の内的成長」を支援するカウンセリングの基本的考え方をもとに、さまざまな活動、能力開発支援を行う為の環境・体制づくりを更に推進するため、更には、会員サービス水準の維持・向上を図るための財政安定化を図る為に、年会費を改訂（値上げ）させて頂きたく、ご承認をお願いします。

2. 改訂（値上げ）の内容

変更前年会費		変更後年会費	
(1) 一般会員	8,000 円	(1) 一般会員	8,000 円
(2) C D A有資格者	7,000 円	(2) C D A有資格者	<u>8,000 円</u>
(3) キャリア会員	7,000 円	(3) キャリア会員	<u>8,000 円</u>
(4) 研究者	5,000 円	(4) 研究者	5,000 円
(5) 名誉会員	なし	(5) 名誉会員	なし
(6) C D A認定教育機関	200,000 円	(6) C D A認定教育機関	200,000 円
(7) 提携法人会員	100,000 円	(7) 提携法人会員	100,000 円
(8) 一般法人会員	10,000 円	(8) 一般法人会員	10,000 円

3. 改定時期 : 2024年10月1日以降に新規入会した会員が支払う年会費及び
既存会員が2025年4月以降に支払う年会費から適用します

以上